

がい らい しゅ たい さく 外来種対策

し しの い
～え!? これも外来種? 知らないうちに忍びよる生きものたち～

島根県 環境生活部 自然環境課

図書館ホールにて12月の間、外来種についての展示を実施します。

近年、外来種の話題がニュースや番組などで取り上げられることが多くなりました。島根県内においても、多くの外来種が侵入し、生態系や私たちの生活に影響を及ぼしています。

この機会に、どのような外来種がいるのか、何が問題となつていて自分たちに何ができるのか、考えてみませんか？

展示期間中、当課で作成した『しまねの外来種ガイド』を配布します。島根県内に生息する外来種を知るきっかけになればと思います。

また、下記日程により小学生向けのセミナーを実施します。ぜひ、ご参加ください。

がい らい しゅ たい さく 『外来種対策セミナー』のご案内



外来種について、カードゲーム『ピンチくん』を使って遊びながら、学びます。

また、外来種の何が問題なのか、そして、県内で特に問題になつている外来種の解説、私たちにできることなどを紹介します。

日 時 12月21日（日） 10時～11時

場 所 島根県立図書館 集会室

対 象 小学生 20名



参加のお申し込みは、
メールまたはお電話でお願いします。
当日参加もOKです！
↓必要事項↓
【氏名・学年・連絡先・その他】

〈セミナーお申込み・お問い合わせ〉

島根県環境生活部自然環境課 自然保護係 〒690-8501 島根県松江市殿町128番地 東庁舎3階
TEL: 0852-22-6377 MAIL: gairaiseibutsu@pref.shimane.lg.jp

外来種対策

～え！？これも外来種？知らないうちに忍びよる生きものたち～

○一般資料室

No.	請求記号	書名	著者名	出版社	出版年
1	468/か02	外来種ハンドブック	日本生態学会／編	地人書館	2002.9
2	468/ト25	外来生物 人によって運ばれた生き物たちからのメッセージ	栃木県立博物館／編集	栃木県立博物館	2025.4
3	468/リ12	誰でもわかる外来種対策	リバーフロント整備センター／編集	リバーフロント整備センター	2012.2
4	471.7/モ20	帰化&外来植物見分け方マニュアル950種	森 昭彦／著・写真・イラスト	秀和システム	2020.9
5	481.7/ス12	外来どうぶつミニ図鑑	鈴木 欣司／著	全国農村教育協会	2012.9
6	481.7/ハ24	外来動物対策のゆくえ	羽澄 俊裕／著	東京大学出版会	2024.6
7	489/ス05	日本外来哺乳類フィールド図鑑	鈴木 欣司／著	旺文社	2005.7

○こどもしつ

8	462/1	ビジュアルデータブック 日本の生き物 固有種・外来種が教えてくれること	今泉 忠明／監修	学研プラス	2021.2
9	468/ア/1	外来生物はなぜこわい? 1 外来生物ってなに?	阿部 浩志／著	ミネルヴァ書房	2017.1
10	468/ア/2	外来生物はなぜこわい? 2 陸の外来生物	阿部 浩志／著	ミネルヴァ書房	2018.1
11	468/ア/3	外来生物はなぜこわい? 3 水辺の外来生物	阿部 浩志／著	ミネルヴァ書房	2018.2
12	468/オ19	おさわがせいきもの事典	加藤 英明／監修	高橋書店	2019.5
13	468/オ20	さぐろう生物多様性	岡崎 務／著	PHP研究所	2020.9
14	468/か16	外来生物ずかん	五箇 公一／監修	ほるぷ出版	2016.1
15	468/か18	ため池の外来生物がわかる本	加藤 英明／文	徳間書店	2018.8

16	468/か18	外来生物のひみつ	今泉 忠明／監修	PHP研究所	2018.2
17	468/入3	すべてがつながっている! 生き物と環境 3 外来種とのつながり	三浦 慎悟/ 監修	岩崎書店	2022.2
18	468/セ11	生物多様性の大研究	小泉 武栄／監修	PHP研究所	2011.6
19	468/ウ20	つれてこられただけなのに 外来生物の言い分をきく、生き物たちの心のさけび!	小宮 輝之／監修	偕成社	2020.7
20	468/ワ11	セイヨウオオマルハナバチを追え	鷺谷 いづみ／著	童心社	2011.1
21	471/カ1	くらべてみよう!学校のまわりの外国から 来た植物 1	亀田 龍吉／写 真・文	汐文社	2020.8
22	471/カ2	くらべてみよう!学校のまわりの外国から 来た植物 2	亀田 龍吉／写 真・文	汐文社	2020.1
23	471/カ3	くらべてみよう!学校のまわりの外国から 来た植物 3	亀田 龍吉／写 真・文	汐文社	2020.1
24	482/コ5	人と動物の日本史図鑑 5 昭和時代後期から令和時代	小宮 輝之／著	少年写真新聞社	2022.3
25	487/カ19	加藤英明、カミツキガメを追う!	加藤 英明／著	学研プラス	2019.1
26	615/チ6	シリーズ鳥獣害を考える 6 なぜハクビシン・アライグマは急にふえたの?		農山漁村文化協 会	2011.2
27	615/セ12	日本にすみつくアライグマ	三浦 慎悟／監修	金の星社	2012.3

○ジュニア

28	J468/ズ17	ずかん海外を侵略する日本&世界の生き物	今泉 忠明／監修	技術評論社	2017.8
29	J468.0/セ08	日本の外来生物	多紀 保彦／監修	平凡社	2008.4
30	J471.7/セ23 岩波J新	在来植物の多様性がカギになる 日本らしい自然を守りたい	根本 正之／著	岩波書店	2023.6
31	J480.9/ヤ24 岩波J新	野生生物は「やさしさ」だけで守れるか? 命と向きあう現場から	朝日新聞取材 チーム／著	岩波書店	2024.7

展示中の図書は、展示終了後（1月6日）から貸出可能です。

予約を受け付けておりますので、各カウンターまでおたずねください。